

科目名		英語基礎 1							年度	2025	
英語科目名		English Basics 1							学期	前期	
学科・学年		情報ビジネス科 1年次		必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員		会田 美佳			教員の実務経験		有	実務経験の職種		講師	
【科目の目的】											
この科目の目的は、学生が英語の基礎的な品詞や単語から始まり、英語を聞いたり話したりする楽しみを通じて、英語の基礎力を向上させることです。学生は相手の話す内容を理解し、英語で質問に答える能力を身につけることを目指します。											
【科目の概要】											
この科目では、英語の基本的な品詞や単語を学びながら、英語を聞くことや話すことを通じて英語力を伸ばします。学生は日常的なトピックに基づいてコミュニケーションを行い、自信をつけながら英語の基礎を確立していきます。											
【到達目標】											
基本的な品詞と単語 聴解と会話能力 読解と文法理解 コミュニケーション力 自己表現と自信											
【授業の注意点】											
毎回違う内容を学習するため遅刻・欠席をすると不明点が出てくる可能性があるので、理由のない遅刻・欠席はしないこと。授業中の私語や受講態度には厳しく対応する。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価		レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル 1 要努力	
到達目標 A		英語の基本的な品詞や単語を適切に理解し、文脈に応じて使用できる能力を示す		基本的な品詞や単語の理解があり、文脈に合った使用ができる能力を持つ		基本的な品詞や単語について基本的な理解があり、簡単な文脈での使用ができる能力を示す		基本的な品詞や単語に関して理解が限定的であり、文脈に合った使用が難しい場合がある		基本的な品詞や単語の理解が不十分であり、適切な使用がほとんどできない場合が多い	
到達目標 B		英語のリスニングおよびスピーキングスキルにおいて、基本的なコミュニケーションが可能		英語のリスニングおよびスピーキングスキルにおいて、基本的なコミュニケーションが取れる能力を持つ		英語を聞いたり話したりする際に、基本的なコミュニケーションが可能		英語のリスニングやスピーキングに一部課題があり、基本的なコミュニケーションが限定的な場合がある		英語のリスニングやスピーキングが不足しており、基本的なコミュニケーションがほとんどできない場合が多い	
到達目標 C		英語のテキストを読み、基本的な文法ルールを理解し、内容を把握できる能力を示す		英語のテキストを読み、基本的な文法ルールを理解し、内容を理解する能力を持つ		英語のテキストを読み、基本的な文法ルールを理解し、簡単な内容を把握できる能力を示す		英語のテキストを読み、文法理解や内容の把握に一部課題があり、理解が限定的な場合がある		英語のテキストを読み、文法理解や内容の把握が不足しており、適切な理解がほとんどできない場合が多い	
到達目標 D		英語で質問に答える能力を持ち、簡単な対話ができる能力を示す		英語で質問に答える能力を持ち、基本的な対話ができる能力を持つ		英語で簡単な質問に答えたり、基本的な対話ができる能力を示す		英語での質問に答える能力や対話力に一部課題があり、適切なコミュニケーションが限定的な場合がある		英語での質問に答える能力や対話力が不足しており、適切なコミュニケーションがほとんどできない場合が多い	
到達目標 E		英語を使って自分の考えや意見を適切に表現し、自信を持ってコミュニケーションする能力を示す		英語を使って自分の考えや意見を表現し、自信を持ってコミュニケーションする能力を持つ		英語を使って自分の考えや意見を簡潔に表現し、自信を持ってコミュニケーションする能力を示す		英語を使って考えや意見を表現する能力に一部課題があり、自信を持ってコミュニケーションすることが難しい場合がある		英語を使つての自己表現や意見の表現が不足しており、自信を持ってコミュニケーションすることがほとんどできない場合が多い	
【教科書】											
【参考資料】											
資料を配布する											
【成績の評価方法・評価基準】											
試験・課題		40%		授業内容の理解度を確認するために実施する							
平常点		60%		積極的な授業参加度、授業態度によって評価する							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		英語基礎 1				年度	2025
英語表記						学期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	英語学習の導入	英語学習の重要性と基本的な学習アプローチの理解	1	英語学習の目的	英語学習への意欲養成	3	
			2	学習法の紹介	基本的な学習戦略の理解		
			3				
2	アルファベットと発音	アルファベットの学習と英語の基本的な発音ルールを理解	1	アルファベットの音声と表記	アルファベットの認識と正しい発音の実践	3	
			2	基本的な発音ガイド			
			3				
3	基本的な品詞と文法	基本的な品詞と文法概念の学習	1	名詞、動詞、形容詞、基本文法ルール	単語の分類と基本的な文法の理解	3	
			2				
			3				
4	数字と基本的な表現	数字や基本的な表現の習得	1	数の表現	数字や基本的な会話表現の使用	3	
			2	挨拶			
			3	自己紹介			
5	日常生活の表現	日常生活でよく使われる表現の学習	1	日常の活動や状況に関する表現	日常生活に関する簡単な会話の構築	3	
			2				
			3				
6	質問と回答の基本	質問と回答の基本的な形式を学ぶ	1	Yes/No質問	質問をすることとそれに対する回答の練習	3	
			2	Wh-質問と回答			
			3				
7	現在形の動詞と継続動詞	現在形の動詞と継続動詞の活用法を学ぶ	1	現在形の動詞	現在の状態や行動の表現と継続動詞の理解	3	
			2	継続動詞の活用と文法			
			3				
8	過去形の動詞と過去の出来事	過去形の動詞と過去の出来事の表現を学ぶ	1	過去形の動詞	過去の行動や出来事の表現と過去形の活用	3	
			2	過去の出来事に関する表現			
			3				
9	副詞と頻度副詞	副詞と頻度副詞の使い方を学ぶ	1	副詞の種類	動詞や形容詞の修飾と頻度の表現	3	
			2	頻度副詞の表現			
			3				
10	未来形の動詞と予定	未来形の動詞と予定の表現を学ぶ	1	未来形の動詞	将来の行動や予定の表現と未来形の活用	3	
			2	予定や意向の表現			
			3				
11	日常会話の実践	日常会話の実践を通じて表現力を向上させる	1	日常の状況に基づく会話の練習	リアルな会話の構築と相手とのコミュニケーション	3	
			2				
			3				
12	アクティブリスニングとリーディング	アクティブリスニングとリーディングのスキルを養う	1	短いリスニングと読解練習	聞く力と読む力の向上	3	
			2				
			3				
13	簡単な会話の構築	以前の内容を組み合わせて簡単な会話を構築する	1	複数のトピックに関する会話の練習	複数の表現を組み合わせた会話のスキル	3	
			2				
			3				
14	自己紹介とプレゼンテーション	自己紹介と簡単なプレゼンテーションのスキルを学ぶ	1	自己紹介の練習	自己紹介と簡単な話題のプレゼンテーションスキル	3	
			2	簡単なトピックのプレゼンテーション			
			3				
15	成果発表と振り返り	これまでの学習成果を発表し、振り返る	1	今までの学習の振り返り	学習の成果をまとめて発表し	3	
			2	自己評価	次のステップを考えるスキル		
			3	次のステップの考慮			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等